



## 競輪補助事業完了のお知らせ

この度、公益財団法人 JKA 様から 2024 年度福祉機器の整備補助事業の交付を受けて、下記の事業を完了いたしました。

本事業の実施により、老朽化した入浴装置及び入浴用車椅子を整備することができ、利用者に対して安心安全な利用を提供すると共に、職員の介護負担軽減の維持にもつながりました。

ここに事業完了のご報告を申し上げますと共に、公益財団法人 JKA 様をはじめ、ご協力を賜りました関係者の皆様に謹んで感謝の意を表します。

### 記

事業名	2024 年度 福祉機器の整備 補助事業
事業の内容	入浴装置（一般浴槽リフト）及び入浴用車椅子の整備
整備機器	酒井医療株式会社 ライナーリフト本体 LL-420L 1台 入浴用車椅子 LL-420CL 2台
事業費総額	5,720,000円
競輪補助金	4,290,000円
実施場所	岩手県紫波郡矢巾町土橋第 11 地割 35 番 1
施設名称	介護老人保健施設シェーンハイムやはば
完了年月日	令和 7 年 1 月 31 日

以上



社会福祉法人 爽生会  
理事長 谷村 邦久

# みちのく

# た び 人生の宿

令和7年  
特別号

令和7年2月26日発行

介護老人保健施設

シェーンハイム **やはば**

岩手県紫波郡矢巾町土橋第11地割35-1  
TEL 019-697-0066 FAX 019-697-0122

特別養護老人ホーム

シェーンハイム **爽** さわやか

岩手県紫波郡矢巾町土橋第11地割35-1  
TEL 019-656-9770 FAX 019-656-9170

リハビリデイサービス

シェーンハイム **しわ**

岩手県紫波郡紫波町日詰字東裏85番地1  
TEL 019-601-2525 FAX 019-601-2526

この度、公益財団法人JKA様から「2024年度 福祉機器の整備補助事業」による競輪補助金の交付を受けて「介護老人保健施設シェーンハイムやはば 入浴装置及び入浴用車椅子の整備事業」を完了いたしました。老朽化した入浴装置を整備することができ、ご利用者にたいして安心安全な利用を提供し、職員の介護負担軽減にもつながりました。

ここに事業完了のご報告を申し上げますと共に、公益財団法人JKA様をはじめ、ご協力を賜りました関係者の皆様には謹んで感謝の意を表します。ありがとうございました。

特殊入浴装置：ライナーリフト本体



入浴用車椅子 2台



正面玄関前に  
JKA様のプレートを設置



編集後記：老朽化した特殊入浴装置の更新は当施設の念願でありましたが、公益財団法人JKA様の整備補助事業の交付を受けて、昨年12月に「浴槽リフト装置」および「入浴用車椅子」が導入となりました。公益財団法人JKA様に心より感謝を申し上げます。

社会福祉法人 爽生会 

ホームページ  
<http://www.s-souseikai.jp/>



整理番号	2024M-	057	補助事業者名	社会福祉法人爽生会	事業項目名	入浴装置(一般浴リフト)及び入浴用 車椅子の整備
------	--------	-----	--------	-----------	-------	-----------------------------

## 別紙 JKA補助事業 2024年度 事前計画/自己評価書(4/5)

### 5. 補助事業の自己評価

作成日	2025	年	2	月	21	日	作成者	似内 和久
-----	------	---	---	---	----	---	-----	-------

#### (a) 個別項目評価

●個別の評価項目について、事前計画/自己評価書(3/5①②) 4. 事前計画 に対する達成状況等を把握し、分析・評価してください。					採点
(1) 受益者 (ニーズ)	2回目の自己評価時に評価してください。(評価様式は別用紙になります。)				
(2) 事業内容	予定通り、入浴装置・入浴用車椅子を導入した。納入後の12月より毎週月曜日から土曜日までの週5日、デイケア・入所利用者で一般浴にて車椅子利用の入浴に使用している。				
事業の新規性または継続の必要性	2回目の自己評価時に評価してください。(評価様式は別用紙になります。)				採点
事業の発展性	2回目の自己評価時に評価してください。(評価様式は別用紙になります。)				採点
実施計画・体制	見積合わせから業者の選定まで順調に進み、無事に導入することができた。計画どおり、毎日使用する前後に異常がないか・日常点検を実施するとともに、毎週水曜日に機械点検を実施している。				4
(3) 達成目標	事業の実施結果	[達成値] 2024年12月	[達成状況] 80%	[具体的内容] 目標値が2024年9月としていたが3カ月遅れたため、12月となったため75%とした。	3
	事業の成果・波及	[達成値] 1ヶ月の利用者延べ人数375名	[達成状況] 105%	[具体的内容] デイケア利用者で1日の利用者を5名としていたが、車椅子利用者が増え1日平均5.8名となり、1ヶ月延べ395名となり目標を上回った。	4
(4) 情報発信	事業の実施結果	[達成値] 1. 1回 2. 1回	[達成状況] 1. 100% 2. 100%	[具体的内容] 1. 2月発行の広報紙に導入機器の紹介記事を掲載し、施設利用者家族や関係福祉施設へ配布した。 2. 法人のHPへ掲載するとともに、Instagramにおいても、導入機器を紹介した。	4
	競輪・オートレース補助金による事業であること	[達成値] 1. 1回 2. 1回	[達成状況] 1. 100% 2. 100%	[具体的内容] 1. 2月発行の広報紙に導入機器の紹介記事を掲載し、施設利用者家族や関係福祉施設へ配布した。 2. 法人のHPへ掲載するとともに、Instagramにおいても、導入機器を紹介した。	4
(5) 自己評価の体制	予定通り評価メンバーにより評価を行った。〔評価過程の記録〕として議事録添付)評価結果の法人HP掲載は、2月に行う予定。				3

#### (b) 総合評価

総合 評価点	4
-----------	---

●(a) 個別項目の評価から実施状況等を振り返り、事業全体を評価してください。	
(1) 事前計画 (2/5)記載の「補助事業の直接的な目的」を踏まえた、事業全体についての意見・所感	入浴装置及び入浴用車椅子を計画どおり導入し、老朽化した入浴装置から新設備に順調に切り替えることができた。また、利用者の安全安心な入浴を継続しながら、職員の介護負担軽減の維持につながった。
(2) 優れている点・課題、改善すべき点	・情報発信については、法人HPに掲載するとともに、昨年より始めたInstagramでも紹介することができた。
(3) その他、アピールしたい点、是非知ってもらいたい点	入浴施設が老朽化していたため、頻繁にメーカーに修理依頼をしていたが、新設備導入後は、故障もなく職員の負担軽減にもつながった。

整理番号	2024M-	057	補助事業者名	社会福祉法人爽生会	事業項目名	入浴装置(一般浴リフト)及び入浴用車椅子の整備
------	--------	-----	--------	-----------	-------	-------------------------

## 別紙 JKA補助事業 2024年度 事前計画/自己評価書(5/5)

### (c) 事業の促進・阻害要因の自己分析

- 事業の目標達成を促進した、あるいは阻害した要因について、「要因分類」(1)~(15)の「促進」または「阻害」欄に「\*」を記し、要因の内容を a 欄に、阻害要因への対応あるいは今後この分析結果をどう活かすかを b 欄に、それぞれの要因分類の番号(1)~(15)を付して、具体的にご記入ください。
- 促進または阻害要因が無い場合には、(16) の欄に「\*」を記してください。

事業の促進・阻害要因の自己分析					
	促進	阻害	要因分類	a. 促進または阻害要因の具体的な内容	b. 対応、今後この分析結果をどう活かすか。
内部要因			(1) 経費	<p>(2) 事前計画では、6月に第1回機種選定委員会を開催する予定でしたが、施設内の感染症対応などにより、委員会開催が9月となってしまった。</p>	<p>(2) 事業完了が2か月ほど延びてしまったが、機種決定後から、各業者との高い協力体制で年内の導入が実現できた。</p>
		*	(2) 実施体制 (人員、関係機関の協力等の確保)		
			(3) 資材調達 (事業実施に必要な物資等の確保)		
			(4) 実施期間 (事業終了までに要する期間)		
			(5) 事業運営のノウハウ (進捗管理、資金管理等)		
			(6) 設計仕様の変更 (主に建築)		
			(7) その他		
外部要因			(8) 受益者の規模・ニーズ		
			(9) 実施体制以外の団体等の協力・支援		
			(10) 関連法制度の変更		
			(11) 利害関係者(受益者以外)の要望への対応		
			(12) 災害の発生(地震、洪水等)		
			(13) 同様の技術開発		
			(14) 競合するサービス・事業の出現		
		(15) その他			
		(16) 特になし			